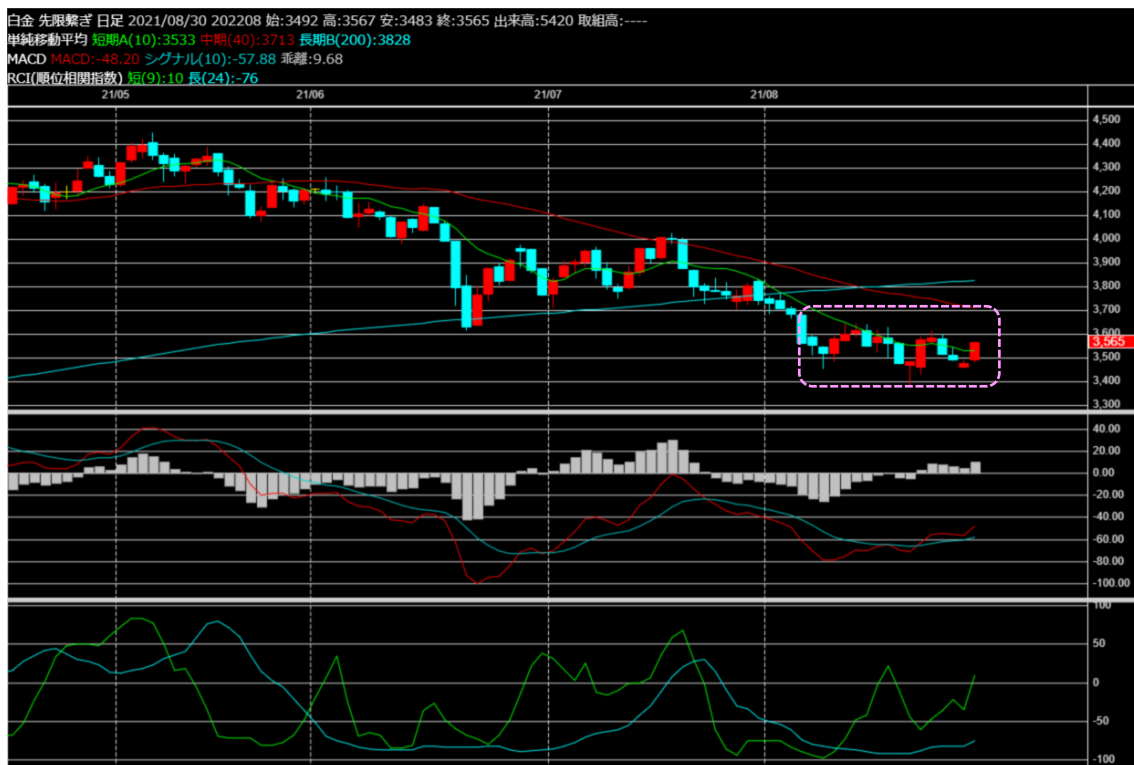


＜白金標準先物、逆三尊形成から 3800 円へ向けた強気転換・・・＞



(出所：オアシス)

中国の大企業に向けた規制強化、東南アジアやマレーシアの新型コロナ・ウイルスの感染拡大に伴うサプライチェーンの崩壊で自動車産業の生産停止問題などを受け、先週までに 3382 円まで売り込まれている。しかし NY 白金の 950 ドルの抵抗を受けて買い戻しの動きを強めており、週末のパウエル FRB 議長のハト派の講演内容で 1000 ドルを回復するなど、リスクの巻き戻しを見せており、白金標準先物でも 3567 円まで買い戻しされている。特に FRB 年次シンポジウムが終わり、イベント材料は今週末の雇用統計に移行した状態であるため、目先はリスクの巻き戻しを受けて目先の戻り高値 3645 円へ向けた値動きが強まると思える。

また白金標準先物の日足は、酒田五法で示す逆三尊を形成しており、5 月 11 日の高値 4447 円からの下落基調が終わりを示す事からも 3800 円に向けて戻りを強めて来ると予想される。

(2021 年 8 月 29 日記載)

＜テクニカル＞

白金標準先物の日足を MACD と RCI で見た場合は、MACD で MACD がシグナルを上回り、MACD とシグナルは切り上げる動きを示すなど強気の域の動きを見せている。また RCI でも短期が+10%で上昇し、長期は-76%で切り上げており、オシレーターの見方は強気転換の予兆を示していると思える。

NYMEX 指定倉庫在庫 (トロイオンス) : 552609 (前週比-254)

世界プラチナ ETF 残高 (トン) : 73.36 (前週比-1.35)